

1 事業概要

		課名	環境課	事業No.	150
事務事業名		環境教育推進事業	会計	一般会計	
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21' いいだ環境プラン）	
法令・例規等			環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律		
事業目的	対象	市民			
	意図	環境保全について理解を深め、環境保全活動を行う意欲の増進			

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	◇自然観察会を行い、自然とのふれあいの場を設けました。 ◇市内外を問わず、学校や地域団体を対象に、環境産業公園やグリーンバレー千代の視察を通じて、環境保全への意識の高揚を図りました。 ◇市内小学校4年生を対象に、自然環境保全ポスターの作製を通じて環境保全への意識の高揚を図りました。また、入選作品を市内大型商店などへ展示、ポスター看板を作製して各地区へ掲示することにより、多くの市民の環境保全への意識の高揚に努めました。 ◇市内小学4年生に向け、ごみの分別についての社会科副読本を作成し配布しました。		環境教育推進関連事業				1,235	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度
	自然と触れ合いを持ったことがある市民の割合		%	51.0	63.2	58.4		
	自然観察会への参加人数		人	25	10	8		
	環境学習会（講演会、研修会）への参加人数		人	55	456	68		
	環境産業公園、グリーンバレー千代の見学人数		人	1,455	1,178	637		
	自然環境保全ポスターの応募人数		人	656	517	587		
30年度決算(千円)	予算額		1,685	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,235	(そ) ふるさと寄附金				
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	500					
一般財源		735						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	15	2	1,685	1,235	環境教育推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		毎年一定数の固定的な対象への環境教育（小学4年生にむけた自然環境保全ポスターや環境施設への見学、さらに社会科副読本の配布など）は来ていますが、裾野の広がりが見受けられず、むしろ視察数の減少などが顕在化してきています。環境について興味関心が高い人々だけではなく、多くの人に受け入れられる「環境を学ぶ場」の用意が必要かと思われます。							
上記の課題解決のための有効策		環境を学ぶ場としての環境学習プログラムの整備が必要です。							
次年度に向けての取り組み		環境を学ぶ人・学びたい人のそれぞれのステージにあわせた学習プログラムの整備に取り組みます。また、作成したプログラムを使ってもらえるよう、頒布方法についても検討します。							